

令和8年9月4日(金)

資料1

令和8年度 第1回 障がい児部会

板橋区 きょうだい児支援事業の報告

板橋区福祉部障がいサービス課障がい児支援係

板橋区のきょうだい児支援

1. きょうだい児支援事業の開始理由

区が、東京YWCAキッズガーデン主催の交流会（いどばた）を視察した際、保護者が「きょうだい児」と障がい児との関係性に苦慮していることや、相談先を欠いている現状を把握した。区としてきょうだい児支援に取り組む必要性を認識し、令和7年度から本格的に事業化をしている。

2. 令和6年3月

きょうだい児支援体制の構築について「板橋区障がい者計画2030 障がい福祉計画（第7期）・障がい児福祉計画（第3期）」に明記している。

3-2 きょうだい児支援体制の構築

No.	事業名	事業概要
90	きょうだい児の相談体制の構築 【障がいサービス課】	きょうだい児を養育する親が抱える悩みや不安などを相談する機会・場を創出することで、きょうだい児の健やかな成長につながる体制の構築に取り組みます。
91	交流会の開催 【障がいサービス課】	きょうだい児同士が交流することで、きょうだい児の悩みなどを共有し合い、安心してありのままを受け止められる居場所となる機会・場の創出に取り組みます。

3. 令和7年3月

東京YWCAと「きょうだい児」支援体制構築に関する協定を締結。



事業① 講演会・保護者交流会

講演会目的

保護者、子どもに関わる支援者、一般区民を対象に、きょうだい児への理解を深め、寄り添い方を知る

交流会目的

保護者同士が気持ちや悩みを共有し、安心感や新しい気づきを得る

	対象	内容	参加人数
令和7年 6月3日(火)	きょうだい児の保護者	・講演会：「知ってみよう、話してみよう、きょうだい児のこと」 ・交流会：保護者同士で気持ちや悩みの共有	・講演会6人 ・交流会5人
令和8年 2月6日(金)	区内在住、在勤、在学の方	・講演会：「知ってほしいな「きょうだい児の」の気持ちと寄り添うヒント」	・32人
令和8年 6月4日(木)	きょうだい児支援に興味 関心のあるすべての方	・講演会：「知ってほしいな、きょうだい児のこと～気持ちの理解と周りの大人ができること～」 ・交流会：保護者同士で気持ちや悩みの共有	・講演会17名 ・交流会5名

参加者アンケート

- 【親】
- ・きょうだい児の気持ちについて理解が深まった。
 - ・改めてきょうだい児への接し方を考えてみたいと思った。
 - ・心のモヤモヤ話せてスッキリした、気持ちが楽になった。
 - ・今後の講演会で聞いてみたい内容としては、「親亡きあとに向けての必要な準備について」の回答が多かった。
- 【支援者】
- ・きょうだい児の本音を知ることができた。
 - ・支援団体の存在を知ることができた。

実施して見えた課題

- ①今の困りごとへの個別相談を求める声が多い。即解決が難しい内容が多い
- ②保護者同士が気持ちや悩みを共有し、「一人ではない」と感じられる機会の提供
- ③親は先々の生活を見据えての備えを考えている
- ④きょうだい児に携わる職種（教育・保育）が参加しやすい機会の提供が必要

事業② きょうだい児向けイベント

目的 きょうだい児と保護者が一緒に楽しい時間を過ごす

	対象	内容	参加人数
令和7年 7月28日(土)	きょうだい児	・「ぼくだってとくべつ（きょうだい児に関する絵本）」の読み聞かせ ・映画鑑賞「すみっコぐらし/とびだす絵本とひみつの子」	・3組（子どもの人数は3人）
令和8年 8月8日(土)	きょうだい児とその保護者	日本調剤株式会社と区の共催事業。調剤室の見学、聴診器等を使った医師体験・お菓子を使った薬剤師体験	・7組（子どもの人数は8人）

参加者アンケート

(子)楽しかった！また参加したい。（8割のお子さんがまた参加したいと回答）

(親)夏休みだったこともありとても良い経験ができました。

（半数以上の保護者がまた参加したいと回答）

イベントの様子

親子が笑顔でコミュニケーションをとっている姿がみられた。
親に甘える子どもの姿がみられた。

実施して見えた課題

今回参加した子どもたちは全員が小学生だった。
中学生・高校生がきょうだいを知る、考える機会の提供の検討

今後のきょうだい児支援事業

【課題】

- ・今の困りごとへの個別相談を求める声が多い。即解決が難しい内容が多い
- ・保護者同士が気持ちや悩みを共有し、「一人ではない」と感じられる機会の提供
- ・親は先々の生活を見据えての備えを考えている
- ・きょうだい児に携わる職種（教育・保育）が参加しやすい機会の提供が必要
- ・中学生・高校生がきょうだいを知る、考える機会の提供の検討



【今後のきょうだい児支援事業】

①若年層に向けた支援：

令和8年11月 東京家政大学と区の共催できょうだい児講演会を実施予定

②講演会時に、保護者同士の交流会の実施の継続

③中高生向けのきょうだい児向けイベントの検討